

# 「新 歓 R U N」

鳥山 敦

余り「新歓RUN」について覚えていないのですが書け  
~~る言も飛たのせ~~  
とされたので根拠、を書いてみます。

まず、行き先は、秋川溪谷で、日は、5月26日の大学創立  
記念日で、一年は全員参加ということでした。斎藤・名取の  
田園組は、途中下車ということになりました。(セコイ！)  
まず、計画表をもらったとき「日 150km も走る  
と知ってそれまで1日で30kmしか自転車で走ったことが  
ないのでびびりましたし、そのときは新歓RUNで自分が  
如何なる立場になるのか推定できた。当日、おそらくAM  
8:00に集合。ぼくは遅刻しかかかってTAXIで入学へ行  
くというありさま。出発は、AM9:00と思う。まず中原  
街道を過って丸子橋、そこから多摩川cycling roadへ分  
て登戸まで行きそこで休憩した。たしか十時だったと思う。  
そしてその後は、Aばかりしてしまふ。十一時ごろどこか忘れ  
~~たが~~ たが「そこで」朝食を食べた。そして十二時位に入王子着。  
一汁昼飯を食って一時に出発。ここでも私は、ラスで、club  
のメンバーとひたすら迷惑をかけてやっとなを登り、下った  
ところで、目的地に着いたわけである。と、一見まともな感  
じを覚ゆる文章であるが、裏話は、たくさんあり、実体は、

これに参加した人でなければわからない。帰りは、早く帰る組とぼくら落ちこぼれと、~~ぼくら~~ぼくらを心配してつきそう組の二組に分かれて帰ったわけである。そこで、早帰り組のことは、わからないが、ぼくらについて書くと、私は、例によつていたあらすに地位を争いながら走ったということしか覚えていない。　アワ・サヨウナラ、

